

# 1 本校のOJT

- OJTにより**教育目標の具現化を図る**。
  - ・OJT実施計画に教育目標との関連を位置づけ、意識化を図る。
  - ・目指す児童像に迫るための「**教員の資質**」と「**研修例**」を表記する。【資料1】

- 「**自由参加研修**」を推進し、学び合いと同僚生の向上を図る。
  - ・15～30分の**短時間でできる内容**とする。
  - ・自分の必要に応じて、自由に参加できるものとする。
  - ・互いに講師になることによる同僚生の向上を図る。



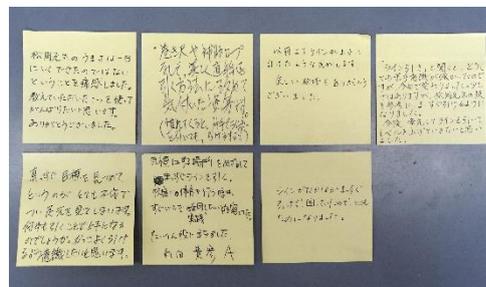
ドキュメントスキャナの  
使い方（自由参加研修）

- **校内研究で学び合いの活性化を図る**。
  - ・共通のテーマに則って、学年や全体で授業内容を話し合い、改善策を見いだしていくのは、互いの力量を向上する大きな力となるものである。
  - ・ワークショップ型検討会では、4つのグループに分け、成果や課題、改善策を話し合う。**グループの進行役は、毎回変更し**、多くの教員が経験できるようにする。



授業検討会  
ワークショップの様子

- **学び合い付箋紙**により、受講者の振り返りと講師の励みとなるものとする。
  - ・付箋紙1枚での振り返りなので、**短時間で記入できる**。
  - ・表面には学んだこと・今後に生かしたいこと、裏面には、氏名と自己評価（A,B,C）を記入する。
  - ・集まった付箋紙を**デジタルカメラで撮影し**、授業提供者や研究の講師にプリントして渡すとともに、職員会議資料に載せて、学んだことの共有を図る。



学び合い付箋紙  
（自由参加研修）

## ファシリテーターの働きかけ

- 全体のファシリテーターは**研究主任**。
  - ・ 研究推進委員が OJT の進め方について協議し、サポートする。
- 職員の**学び合いをコーディネート**する。
  - ・ 教育目標を具現化するための OJT の位置づけについて、職員の共通理解を図る。
  - ・ 学校の課題に対応するための悉皆研修の計画・立案をする。
  - ・ 全員授業，年 3 回の全員参加授業検討会（ワークショップ型）を中心とした校内研究を計画・立案する。
  - ・ 教職員の研修ニーズを把握するために校内研修アンケートをとり，自由参加研修を計画立案する。

## 学び合いの意識化

- **日常が OJT** と意識する。
  - ・ **学年主任**のリーダーシップで，日々の学年・学級経営について話し合ったり，指導の進め方などについて意見を交換し合ったりして，互いの力量の向上を図る。
- **OJT 実践シート**により OJT への意識化を図る。
  - ・ OJT に対する目標や同僚間の学び合いについて記入することにより，**OJT を意識した学年・学級経営**を行ったり，自分の力量の向上を意識して活動に取り組んだりできるようにする。
  - ・ 年間 2 回の「自己チェック」や，「OJT を振り返って」，「来年度の OJT について」を記入することにより，**OJT について振り返り**を行えるようにするとともに，**次年度につながるもの**とできるようにする。
- **学び合い付箋紙**を活用して，短時間で OJT の振り返りを行えるようにする。
  - ・ 主に，研究授業検討会や自由参加研修後に学んだこと，今後に生かしたいことについて記入する。
  - ・ 学び合い付箋紙により，受講者の振り返りと講師の励みとなるものとする。
  - ・ 集まった付箋紙を**デジタルカメラで撮影**し，授業提供者や研究の講師にプリントして渡すとともに，職員会議資料に載せて，学んだことの共有を図る。

**【資料 1】**

**平成 26 年度 館小学校 OJT 実施計画**

**学校教育目標**

創造的な知性と豊かな情操をそなえ、自主性に富み、実践力のあるたくましい児童の育成

**めざす児童像**

やさしい子ども	かんがえる子ども	たくましい子ども
---------	----------	----------

**経営の基本的な方針**

情報化，グローバル化など変化の激しい社会の要請をとらえながら，保護者や地域住民の期待・願いに応えるべく適切な学校経営を推進する。そのために，学校教育に携わる者としての重い使命を自覚しつつ，信頼と共通理解を基盤とした教職員の協働体制を確立し，「児童・保護者・地域と共に」を基本的なスタンスとして，子ども達の確かな成長に向けた教育の推進に努める。

**具現のための視点**

子ども達と共に	保護者・地域と共に
<ul style="list-style-type: none"> <li>○実態把握と個に応じた指導の工夫</li> <li>○学習の約束や生活のきまり等の指導</li> <li>○時と場に応じた挨拶や言葉遣い</li> <li>○読書活動の推進と特別活動の充実</li> <li>○豊かな体験活動や様々な出会いの充実</li> <li>○望ましい食習慣・運動習慣の奨励</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○さわやかな笑顔・挨拶・礼儀の励行</li> <li>○共に子どもを育てる意識の明確化</li> <li>○教育に関する課題の共有化</li> <li>○地域素材・地域人材の積極的な活用</li> <li>○適切な情報公開と共通理解</li> <li>○連携を密にした強固な信頼関係の確立</li> </ul>

**具現化のための各施策**

やさしい子ども	かんがえる子ども	たくましい子ども
集団生活の中で互いの良さを認め合い，誠実な行動ができる子	自ら考え，意欲的・主体的に問題解決に取り組む子	自他の生命を大切に，自らの体を鍛え，粘り強く取り組む子
<ul style="list-style-type: none"> <li>○豊かな心をはぐくむ教育の推進</li> <li>* 明るく元気な挨拶の励行と全教育活動を通じた道徳的実践力の向上</li> <li>* 自己の生き方を考え，自立的に生きるための能力を育てる指導の推進</li> <li>* 様々な人との出会いなど豊富な体験活動を通じた豊かな人間関</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○基礎・基本の確実な定着</li> <li>* 学ぶ意欲，表現力を基盤とした確かな学力の育成</li> <li>* 「館小学校学習のきまり」「家庭学習のしかた」の徹底と少数指導をいかした個に応じた指導の充実</li> <li>* 必要な情報を収集・判断・表現・処理する能力の育成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○体力向上と健康保持・増進</li> <li>* 学校・地域社会が一体となった「防災教育」の推進</li> <li>* 外遊びや運動など，全校活動への積極的な取組の推進</li> <li>* 食育の充実と心身の健康に関する指導の推進</li> <li>* 健康・安全に対する意識の高揚</li> </ul>

係の構築 ＊「いじめ」のない穏やかな人間関係の構築 ＊共感的理解を基盤として、自己存在感を味わわせる生徒指導 ＊児童の感性をはぐくむ校内環境づくり及び校内外の美化と整理整頓	＊「読み聞かせ」を含めた日常的な読書活動・言語活動及び外国語活動の充実 ＊児童のニーズに応じた特別支援教育等の充実 ＊特別授業や外部講師活用による知的好奇心を高める指導の推進	
---	---	--

**必要とされる資質**

やさしい子ども	かんがえる子ども	たくましい子ども
集団生活の中で互いの良さを認め合い、誠実な行動ができる子	自ら考え、意欲的・主体的に問題解決に取り組む子	自他の生命を大切に、自らの体を鍛え、粘り強く取り組む子
○学級経営の力 ・児童との信頼関係 ・学級経営の実践力 ・児童間の人間関係づくり ・児童間のトラブルに対する指導 ○学年経営を共通理解する力 ○生徒指導力 ・児童・保護者への共感的理解と対応 ・いじめ防止に関する知識と実践力 ○道徳教育を推進する力 ○自分づくり教育の理解と実践する力 ○情報モラルの指導力 ○教室経営の力	○学習指導力 ・学ぶ意欲・表現力を高める指導 ・基礎・基本を定着させる指導 ○授業づくりの力 ・教材分析から実践までの力 ・言語活動に関する理解 ○家庭との連携の力 ・「館小学校学習のきまり」「家庭学習のしかた」の推進 ・保護者とのコミュニケーション力 ○読書活動・言語活動及び外国語活動を実践する力 ○特別支援教育の実践力 ・特別支援学級、普通学級における支援を要する児童への理解と実践力	○基本的な生活習慣を形成する力 ○教科体育の指導力 ○健康・安全に対する意識を高める指導力 ○外遊びや運動などを推進する力 ○「防災教育」の理解と実践力 ○食育の充実と心身の健康に関する指導を推進する力

**○ J T 研修例**

<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童との絆を強める方法</li> <li>・学級開きの仕方</li> <li>・学級目標の決め方</li> <li>・学級活動の一工夫（当番活動と会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・校内研究の進め方</li> <li>・合唱の指導法</li> <li>・楽器の演奏法</li> <li>・学習に応じた場の設定のしかた</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体育のゲームの進め方</li> <li>・水泳指導の効果的な指導法</li> <li>・マット運動の指導法</li> <li>・縄跳び運動のさせ方</li> </ul>
---	--	--

<p>社活動など)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・当番表の作り方</li> <li>・掲示物の工夫のしかた</li> <li>・席替えの仕方</li> <li>・連絡帳の書かせ方</li> <li>・ロッカーや机の整理・整とんのさせ方</li> <li>・懇談会の持ち方</li> <li>・通信票の所見の書き方</li> <li>・Excel の活用法</li> <li>・板書による児童への言葉がけ</li> <li>・学級通信の一工夫</li> <li>・児童のトラブルへの対応の仕方</li> <li>・情報モラル教育の進め方</li> <li>・道徳教育の進め方</li> <li>・自分づくり教育の進め方</li> <li>・家庭訪問での保護者とのかかわり方</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クロッキーの書かせ方</li> <li>・ノートの描かせ方</li> <li>・漢字力を向上させる練習法</li> <li>・国語辞典の活用例</li> <li>・読書に意欲的に取り組ませる方法</li> <li>・読み聞かせのしかた</li> <li>・外国語活動の進め方, ALT との打合せのポイント</li> <li>・支援を必要とする児童とのかかわり方</li> <li>・SST (ソーシャルスキルトレーニング) 活用例</li> <li>・デジカメの便利な使い方</li> <li>・ブルーレイレコーダーの活用</li> <li>・実物投影機の便利な使い方</li> <li>・ドキュメントスキャナの使い方</li> <li>・S K Yメニューの使い方</li> <li>・I T C活用例</li> <li>・保護者とのかかわり方</li> <li>・学校ブロック発信のしかた</li> <li>・ラインカーでのラインの引き方</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・号令のかけ方</li> <li>・防災研修</li> <li>・給食指導の進め方</li> </ul>
---	---	---